

シンポジウム

介護サービス事業者の強みを活かした 生活支援サービス事業の推進 ～利用者ニーズを捉えた持続可能な事業をどう構築するか～

地域包括ケアシステム構築に向けた動きが市町村を中心に加速する一方、介護保険制度については持続可能性の確保のため、さらに重点化・効率化が求められています。こうした中、介護サービス事業者には、日常生活の困りごとを抱える高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、生活支援(保険外)サービスを充実させていくことが期待されています。

そこで本シンポジウムでは、第一部として、生活支援(保険外)サービスに取り組む際の視点や工夫を、事業の構築方法や既存事業との相乗効果を得る視点も踏まえ、具体例を交えながらご紹介します。

続いて第二部では、パネルディスカッションを通じて、人材の確保・育成や保険者との連携といった副次的な効果の視点、事業の収益機会を拡大する視点等を踏まえ、さらに議論を深めて参ります。

ぜひこの機会に、多くの皆様にご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

■開催概要

- 日時** 2015年3月20日(金) 13:00～16:30 (開場12:30)
会場 TKPガーデンシティ永田町バンケットホール1C (地図裏面)
東京都千代田区平河町2-13-12 東京平河町ビル1階
- 参加費** 無料
対象 すでに介護サービスを実施しておられる事業者だけでなく、介護・生活支援サービスへの参入を検討されている事業者、生活支援サービスも含み地域包括ケアの推進に取り組まれている地方自治体など、広く参加をお待ちしております。
- 定員** 150名 ※会場の都合上、定員に達し次第締め切らせて頂きます
申込 電子メールまたはファクシミリにてお申込みください
主催 株式会社 日本総合研究所(平成26年度厚生労働省老人保健健康増進等事業の一環として実施)

■プログラム

- 13:00 開会挨拶 厚生労働省 老健局 振興課
<第一部>
13:05 生活支援(保険外)サービスを考える視点
齊木 大 (株式会社日本総合研究所 創発戦略センター シニアマネジャー)
13:20 生活支援(保険外)サービスに関わる経営の実際とポイント
(1)香取 幹氏 (株式会社やさしい手 代表取締役社長)
(2)北嶋 史誉氏 (株式会社エムダブルエス日高 代表取締役社長)
(3)吉田 敬良氏 (株式会社ダスキン ホームインステッド事業部 エリアマネジャー)
<第二部>
14:45 パネルディスカッション
<パネリスト> 香取 幹氏 (株式会社やさしい手 代表取締役社長)
北嶋 史誉氏 (株式会社エムダブルエス日高 代表取締役社長)
吉田 敬良氏 (株式会社ダスキン ホームインステッド事業部 エリアマネジャー)
藤井 賢一郎氏 (上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 准教授)
結城 康博氏 (淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科 教授)
<オブザーバー> 厚生労働省 老健局 振興課
経済産業省 商務情報政策局 ヘルスクエア産業課
<モデレーター> 栃本 一三郎氏 (上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 教授)
16:30 閉会(予定)

■参加お申込み・お問い合わせ先

生活支援サービスシンポジウム事務局 (株式会社ICSコンベンションデザイン内)

担当:増田・関・吉井 TEL: 03-3219-3559 FAX: 03-5283-6710 seikatsu@ics-inc.co.jp

※ 当シンポジウムの運営(参加申込受付等)は、株式会社 ICSコンベンションデザインに委託して実施しております。

会場のご案内



施設名称:TKP ガーデンシティ永田町

東京都千代田区平河町 2-13-12 東京平河町ビル TEL:03-3221-6907(当日のみ)

- ・東京メトロ 有楽町線、南北線、半蔵門線『永田町駅』4 番出口 徒歩 4 分
- ・東京メトロ 半蔵門線『半蔵門駅』1 番出口 徒歩 5 分
- ・東京メトロ 丸ノ内線、銀座線『赤坂見附駅』D 出口 徒歩 9 分

地下鉄永田町駅 4 番出口からの道順 (上記の地図中の数字①～⑨と対応しています)



①平河町方面改札(出口3-6 方面)を出て左へ。



②出口 4 の方へ進み、階段を上ります。



③外に出たら、歩道を直進してください。



④アパートメントホテル北野アームス横を直進します。



⑤平河町森タワーの前を左に曲がります。



⑥エスカレーター／階段で下に降ります。



⑦下に降りましたら、そのまま直進します。



⑧駐車場の角を右に曲がります。